務000130年(令和37年3月末まで保存)(令和27年3月末まで有効)

警務第353号 令和7年2月20日

各 所 属 長 殿

青森県警察本部長

道路交通法施行規則の一部を改正する内閣府令等の公布について

「デジタル原則に照らした規制の一括見直しプラン」(令和4年6月3日デジタル臨時行政調査会決定)において、アナログ規制に該当する条項について見直しを行うこととされた等を踏まえ、道路交通法施行規則の一部を改正する内閣府令(令和7年内閣府令第10号)及び風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律施行規則等の一部を改正する規則(令和7年国家公安委員会規則第2号)が令和7年2月10日に公布され、令和7年3月1日から施行されることとなった。

その内容等は別紙のとおりであるので、事務処理上遺漏のないようにされたい。

本件担当:警務課企画係

別紙

(凡例)

「改正府令」 : 道路交通法施行規則の一部を改正する内閣府令(令和7

年内閣府令第10号)

「改正規則」 :風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律施行

規則等の一部を改正する規則(令和7年国家公安委員会

規則第2号)

第1 趣旨

令和4年6月、デジタル臨時行政調査会において「デジタル原則に照らした規制の一括見直しプラン」が決定され、我が国における全ての法令について、7項目のアナログ規制(「目視規制」、「実地監査規制」、「定期検査・点検規制」、「常駐・専任規制」、「対面講習規制」、「書面掲示規制」及び「往訪閲覧・縦覧規制」)等に該当する条項について見直しを行い、デジタル化を妨げるアナログ規制を一掃することとされた。

これを踏まえ、聴聞等の手続に係る公示について、所要の規定の整備を 行うこととした。

第2 改正府令等の内容

1 改正府令

道路交通法施行規則(昭和35年総理府令第60号)の一部を改正し、都道府県公安委員会の掲示板への掲示により行うこととされている公示について、インターネットの利用により行うことを可能とした。

2 改正規則

風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律施行規則(昭和60年国家公安委員会規則第1号)、自動車の保管場所の確保等に関する法律施行規則(平成3年国家公安委員会規則第1号)、聴聞及び弁明の機会の付与に関する規則(平成6年国家公安委員会規則第26号)、ストーカー行為等の規則等に関する法律の規定に基づく意見の聴取の実施に関する規則(平成12年国家公安委員会規則第19号)、国際連合安全保障理事会決議第千二百六十七号等を踏まえ我が国が実施する財産の凍結等に関する特別措置法の規定に基づく意見の聴取の実施に関する規則(平成27年国家公安委員会規則第17号)の一部を改正し、都道府県公安委員会等の掲示板への掲示により行うこととされている公示について、インターネットの利用により行うことを可能とした。

3 施行期日

令和7年3月1日から施行することとした。

第3 参考

各規定における運用上の留意事項等については、所管部局から別途指示することを予定している。

(参考資料)

- 道路交通法施行規則の一部を改正する内閣府令(令和7年内閣府令第10 号)の官報の写し
- 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律施行規則等の一部を改 正する規則(令和7年国家公安委員会規則第2号)の官報の写し

(号 立行政法人 外) 、国立印刷周

瘠 仓

8

〇道路交通法施行規則の一部を改正す る内閣府令(内閣府一〇)

〇風俗営業等の規制及び業務の適正化 改正する規則(国家公安委二) 等に関する法律施行規則等の一部を

害 示

〇食品、添加物等の規格基準の一部を 改正する件(内閣府二四)

する件 (同二五) より人の健康を損なうおそれのない ことが明らかであるものとして内閣 総理大臣が定める物質の一部を改正 幸

〇無差別大量殺人行為を行った団体の 〇地山の掘削及び土止め支保工作業主 規制に関する法律第十七条第一項及 通知の件(公安審査委一) び第二項の規定に基づく意見聴取の

〇食品衛生法第十三条第三項の規定に

任者技能講習規程等の一部を改正す

둣

1

る告示(厚生労働二一)

盡

規 則

裁判所

諸 事

項

破産 免責、 再生関係

四

特殊法人等 録等、弁理士登録関係 企業年金基金変更、司法書士名簿登

地方公共団体 教育職員免許状失効、行旅死亡人関

会社決算公告 会社その他

〇エックス線装置構造規格の一部を改 正する件(同二二)

0

〇肥料の登録の有効期間を更新した件 (農林水産二三八)

ΩÜ

〇内製府令第十号

一部を改正する内閣府令を次のように定める。

令和七年二月十日

道路交通法(昭和三十五年法律第百五号)第百十四条の七の規定に基づき、道路交通法施行規則の

内閣総理大臣

石破

茂

〇生産業者及び輸入業者の名称及び住

〇新千歳空港の飛行場灯火について告 ○肥料の登録が失効した件(同二四○) 所の変更に係る届出があった件 示した事項に変更を加えた件 (同二三九)

罜

告

公

(国土交通八三)

第九条の十三の二法第七十五条第五項(法 所の公示は、インターネットの利用その他 合を含む。)の規定による聴聞の期日及び場 第七十五条の二第三項において準用する場 の方法により行うものとする。 (聴聞の手続) (聴聞の手続)

第三十条の二の二 法第百四条の二第二項 む。)の規定による聴聞の期日及び場所の公 条の五第四項において準用する場合を含 により行うものとする。 示は、インターネットの利用その他の方法 (法第百四条の二の三第七項及び法第百七

の傍線を付した部分のように改める。 正 後

改

次の表により、改正前欄に掲げる規定の傍線を付した部分をこれに対応する改正後欄に掲げる規定

道路交通法施行規則(昭和三十五年総理府令第六十号)の一部を次のように改正する

道路交通法施行規則の一部を改正する内閣府会

哭

第九条の十三の二 法第七十五条第五項(法

第七十五条の二第三項において準用する場

(聴聞の手続)

改

Œ

前

合を含む。)の規定による聴聞の期日及び場

所の公示は、公安委員会の掲示板に掲示し て行うものとする。 (聴聞の手続)

第三十条の二の二 法第百四条の二第二項 む。)の規定による聴聞の期日及び場所の公 条の五第四項において準用する場合を含 示は、公安委員会の掲示板に掲示して行う (法第百四条の二の三第七項及び法第百七

この府令は、令和七年三月一日から施行する。

○国家公安委員会規則第二号

規

則

・規則を次のように定める。 項の規定に基づき、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律施行規則等の一部を改正する 法律第百二十四号)第八条第九項及び警察法施行令(昭和二十九年政令第百五十一号)第十三条第一 決議第千二百六十七号等を踏まえ我が国が実施する財産の凍結等に関する特別措置法(平成二十六年 為等の規制等に関する法律(平成十二年法律第八十一号)第五条第十五項、国際連合安全保障理事会 自動車の保管場所の確保等に関する法律(昭和三十七年法律第百四十五号)第十六条、ストーカー行 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律(昭和二十三年法律第百二十二号)第四十八条:

国家公安委員会委員長 坂井

学

令和七年二月十日

 \triangleright

府

令

0

(運行供用制限命令に係る文書の記載事

(運行供用制限命令に係る文書の記載事

改

īΕ

官

報

三五五

略

(聴聞の手続)

(風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律施行規則の一部改正 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律施行規則等の一部を改正する規則

第 則第一号)の一部を次のように改正する。 一条 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律施行規則(昭和六十年国家公安委員会規

定の傍線を付した部分のように改める。 次の表により、改正前欄に掲げる規定の傍線を付した部分をこれに対応する改正後欄に掲げる規

改	Œ	後	改	Œ	前
(聴聞の公示)			(聴聞の公示)		
第百十一条 法第四	日十一条第	法第四十一条第二項の規定によ	第百十一条 法第	法第四十一条第二	二項の規定によ
る聴聞の期日及び	5場所の公	る聴聞の期日及び場所の公示は、インター	る聴聞の期日及び場所の公示は、	び場所の公	示は、公安委員
ネットの利用その	他の方法	ネットの利用その他の方法により行うもの	会の掲示板に掲示して行うものとする。	示して行う	ものとする。
とする。					
(計)をであげり作品をデン関ける大性値で見削り一部文庫)					

第二条 自動車の保管場所の確保等に関する法律施行規則(平成三年国家公安委員会規則第一号)の 部を次のように改正する。

定の傍線を付した部分のように改める。 次の表により、改正前欄に掲げる規定の傍線を付した部分をこれに対応する改正後機に掲げる規

第九条・法第九条第二項の国家公安委員会規 第十二条 法第十条第二項の規定による公示 則で定める事項は、次のとおりとする。 は、インターネットの利用その他の方法に 公安委員会の命令(以下この条において 「運行供用制限命令」という。)の年月日 法第九条第一項の規定による都道府県 第十二条 法第十条第二項の規定による公示 第九条 法第九条第二項の国家公安委員会規 は、公安委員会の掲示板に掲示して行うも 則で定める事項は、次のとおりとする。 三~五 同上 (聴聞の手続) 制限命令」という。)の年月日 の命令(以下この条において「運行供用 公安委員会(以下「公安委員会」という。) 法第九条第一項の規定による都道府県

備考 表中の [mの記載は注記である。

より行うものとずる。

のとする。

(聴聞及び弁明の機会の付与に関する規則の一部改正)

第三条 聴聞及び弁明の機会の付与に関する規則(平成六年国家公安委員会規則第二十六号)の一部 を次のように改正する。

定の傍線を付した部分のように改める 次の表により、改正前欄に掲げる規定の傍線を付した部分をこれに対応する改正後欄に掲げる規

	//2 //2	
備考 表中の [] の記載は注記である。	(聴聞の審理の公開) 第十二条 [略] の利用その他の方法により行うものとする。	改正後
	(聴聞の審理の公開) 集十二条 [同上] をする。	改 正 前

(ストーカー行為等の規制等に関する法律の規定に基づく意見の聴取の実施に関する規則の一部改

第四条 ストーカー行為等の規制等に関する法律の規定に基づく意見の聴取の実施に関する規則(平

成十二年国家公安委員会規則第十九号)の一部を次のように改正する。 定の傍線を付した部分のように改める。 次の表により、改正前欄に掲げる規定の傍線を付した部分をこれに対応する改正後標に掲げる規

(意見の聴取の審理の公開) (意見の聴取のを表して行うにないを表していると思いを表しないると思いを表しないを表しないると思いを表しないると思いを表しないると思いを表しないると思いを表しないると思いを表しないると思いを表しないるとな			
2 第		(意見の聴取の審理の公開 第十一条 [略] りの利用その他の方法による公示は	
(意見の聴取の審理の公開) 第十一条 [同上] 2 前項の規定による公示は、意見の聴取 行う行政庁の事務所の掲示板に掲示して うものとする。	注記である。	り行うものとす	後
を見の聴取の審理の公開) 「一条 [同上] 「一条 [同上] 「一条 [同上] 「一条 [同上]		2 第 う行 ₁ 十 G	
務所の掲示板に掲示して、意見の聴取よる公示は、意見の聴取		を できる。 あのとする。 あのとする。 あのとする。 の限取の	改
枚 意見の 前 で で で で で で で で で で		務所の掲示は、	正
行を		板に掲示して行	前

(国際連合安全保障理事会決議第千二百六十七号等を踏まえ我が国が実施する財産の凍結等に関す

第五条 国際連合安全保障理事会決議第千二百六十七号等を踏まえ我が国が実施する財産の凍結等に 則第十七号)の一部を次のように改正する。 関する特別措置法の規定に基づく意見の聴取の実施に関する規則(平成二十七年国家公安委員会規 る特別措置法の規定に基づく意見の聴取の実施に関する規則の一部改正)

定の傍線を付した部分のように改める。 次の表により、改正前欄に掲げる規定の傍線を付した部分をこれに対応する改正後欄に掲げる規

	野の審理の公開) 第十	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(意見の聴取の審理の公開)	改
	第十一条の聴	第十一条 [同上] 改 正	E)	後
-		同上] 取の審理の公開	第十一条 [改

附

この規則は、 令和七年三月一日から施行する。